

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会  
第6回 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班  
議事概要(案)

日時:令和4年10月26日(水) 13:00~15:30

場所:Webによる開催

主 任 : 梅比良 正弘  
主 任 代 理 : 村上 誉  
構 成 員 : 足立 朋子、石毛 隆志、石田 和人、大島 佳介、大濱 裕史、  
木村 亮太、黒澤 稔、小橋 浩之、小林 佳和、高田 潤一、  
鷹取 泰司、武田 一樹(城田構成員代理)、田中 和也、  
中川 義克、柿木 誠二、成清 善一、成瀬 廣高、菱倉 仁、  
平松 正顕、福家 祐、藤本 昌彦、船井 一宏、本間 忠雄、  
前田 規行、三島 安博、森本 聡(井原構成員代理)、柳下 勇一、  
安江 仁、柳澤 尚紀  
説 明 者 : 李 還幫(NICT)  
事務局(総務省): 荒木 基幹通信室長、石黒 課長補佐、横出 主査、榎本 官  
瀬田 電波環境課課長補佐

#### 4 配布資料

##### 議事次第

- 作業班6-1 6GHz帯無線LANの拡張に係る技術的条件の検討について
  - 作業班6-2 6GHz帯標準出力無線LANに係るこれまでの検討状況について
  - 作業班6-3 6GHz帯のSPモード利用のユースケース(検討資料) ※一部構成員限り
  - 作業班6-4 6GHz帯AFCシステムの北米動向について ※一部構成員限り
  - 作業班6-5 6GHz帯(6425-7125MHz帯)周波数拡張に向けたこれまでの検討
  - 作業班6-6 無線LAN等の欧米基準試験データの活用の在り方に関する検討会の検討状況について
  - 作業班6-7 アドホックグループの設置について(案)
  - 作業班6-8 6GHz Narrow Bandについて ※構成員限り
  - 作業班6-9 IEEE802.15.4ab(Next Generation UWB)での狭帯域無線利用作業班
- 参考1 5.2GHz 帯及び6GHz 帯無線LAN 作業班運営方針

#### 5 議事概要

- (1) 開会
- (2) 総務省挨拶
- (3) 議事
  - ① 作業班6-1 6GHz帯無線LANの拡張に係る技術的条件の検討について事務局より資料「作業班6-1」に基づき説明が行われた。
  - ② 作業班6-2 6GHz帯標準出力無線LANに係るこれまでの検討状況について事務局より資料「作業班6-2」に基づき説明が行われた。

- ③ 作業班6-3 6GHz帯のSPモード利用のユースケース(検討資料)  
大濱構成員より資料「作業班6-3」に基づき説明が行われた。
- ④ 作業班6-4 6GHz帯AFCシステムの北米動向について、木村構成員より資料「作業班6-4」に基づき説明が行われた。  
質疑において、AFCシステムの伝搬計算モデルについての質問があり、木村構成員から、AFCの計算モデルに関して建物侵入損失は含まれていない旨、米国における電波天文保護の条件に関しては見通し距離での規程である旨、補足説明があった。
- ⑤ 作業班6-5 6GHz帯(6425-7125MHz帯)周波数拡張に向けたこれまでの検討状況について、事務局より資料「作業班6-5」に基づき説明が行われた。  
質疑において、電波天文が使用する周波数帯域に関して、SPモードではAFCを用いた共用可能性の検討を行うことが確認された。また、WRC-23において7025~7125MHz帯のIMTバンドの割り当てが行われても、その決定前に周波数の共用検討は進めていく旨確認がされた。
- ⑥ 作業班6-6 無線LAN等の欧米基準試験データの活用の在り方に関する検討会の検討状況について  
事務局より資料「作業班6-6」に基づき説明が行われた。
- ⑦ 作業班6-7 アドホックグループの設置について(案)  
事務局より資料「作業班6-7」に基づき説明が行われ、2.4GHz帯無線LAN等の技術基準の見直しをアドホックグループにおいて議論することとなった。
- ⑧ 作業班6-8 6GHz Narrow Bandについて  
三島構成員より資料「作業班6-8」に基づき説明が行われた。  
質疑において、各国における5GHz帯のナローバンドの普及状況に加えて6GHz帯のナローバンドの普及状況も含めるようコメントがあった。また、提案のシステムは無線LANとは異なるシステムであり、まずは、ナローバンドシステムの動作、プロトコル等についての情報を共有してから具体的な周波数共用の検討、評価を実施したいとのコメントがあった。
- ⑨ 作業班6-9 IEEE802.15.4ab(Next Generation UWB)での狭帯域無線利用  
ナローバンドシステムに関連する国際検討情報として、NICTの李研究員より資料「作業班6-9」に基づき説明が行われた。
- ⑩ その他  
事務局より、今後の進め方及びスケジュールについて説明が行われた。

(4) 閉会